

公益社団法人私立大学情報教育協会
2019年度第1回大学職員情報化研究講習会運営委員会 議事内容

- I. 日 時：令和元年5月23日(木) 11:00 から 13:00
II. 場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）5F 大雪東
III. 参加者：木村委員長、遠藤副委員長、中本委員、志田委員、深谷委員、鈴木委員、
小瀬川委員、毛利委員、中原委員、畑田委員、西脇委員、牛島委員、稲積委員、
齋藤アドバイザー
事務局：井端事務局長、野本（記）

IV. 委員の紹介

新規委嘱された委員を含めて紹介がされた。

V. 検討事項

1. 基礎講習コース開催要項の検討

今年度は、7月10日～12日に浜名湖で開催を予定し、開催要項について、情報提供を含め検討し、講師調整の上確定させることにした。

- ・ グループ討議については、3つのテーマから選択させることにした。
 - ① 教育の質保証を目指した学修成果の可視化
 - ② 全学的教学マネジメントの強化
 - ③ 業務改革
- ・ 情報提供案が提示され、内容・順番の検討を進めた。
 - ① イントロダクションで、社会変化と大学の役割、大学改革に主体的に取り組む心構えについて理解の共有を図ることにした。
 - ② ICT活用と課題として、教育・業務改革でのICT活用の現状を確認させ、業務を効果的・発展的に進める上でICTをどのように考えるか理解の共有を図ることにした。
 - ③ 学修成果の可視化では、ディプロマポリシーに対する学修成果到達度の可視化で学修計画の振り返りによる学びの改善など、多面的にデータを組み合わせ活用する取組みを紹介することにした。
 - ④ 教学マネジメントでは、教育改善・改革プランの募集・提案を教学支援システムの掲示板機能を活用し、全教職員による教育改善の取組みを紹介することにした。また、講演者予定者の都合により順番を最後に移動することにした。
 - ⑤ 業務改革では、職員が意思決定支援など業務の高度化を促進できるよう、定例的業務をロボットによる自動化で効率を図るRPAの取組みを紹介することにした。
- ・ 参加者の事前課題として、自己（大学）紹介シートの作成、3テーマに関する課題・取組み・方法・手段などを整理するシートの作成を提示し、自大学の取組み等を確認した上で参加してもらうことにした。
- ・ グループ討議・発表の形式は、模造紙を継承し、中間発表を夕食時にポスターセッションでの実施、最終発表でフィードバックシートによる意見感想の提出を行い、討議・まとめの段階を目安として資料に掲載する予定にしている。
- ・ 6班の構成として、担当する委員を決めた。

VI. 今後のスケジュール

- ・ 7月10日～12日、浜名湖で大学職員情報化研究講習会を開催することになっている。講習会進め方の資料等は作成後にメールで確認することにし、当日開始前の打ち合わせ会で最終調整することにした。